

# しが「読み解く力」～実践編～ 【中学校 保健体育科】

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



## 【中学校：保健体育科】

「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる  
「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのポイント

◇運動時間の確保に留意しながら、話合いやICTの活用により、自他の課題解決のための場面を設定しているか。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



## 単元名「球技：ゴール型（サッカー）」 第1学年

- (1) 次の運動について、勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わい、球技の特性、技術の名称や行い方を理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができるようにする。
- (2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) 仲間の学習を援助しようとすることや、健康・安全に気を配ることができるようにする。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

## 単元計画

第1時	オリエンテーション・ボール慣れゲーム
第2～3時	ボール操作・シュートゲーム
第4～5時	空間に走り込むなどの動き・突破ゲーム
第6～8時	課題の確認と解決の練習・簡易ゲーム
第9時（本時）	ゲームの修正・リーグ戦Ⅰ
第10時	リーグ戦Ⅱ・単元のまとめ



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 **本時の目標**
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、チームへの関わり方を見付ける。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 **本時の流れ**
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

### (1) 課題を見つける

「仲間の意見を聞く」、「自分の意見を述べる」など、提示された話し合いへの参加の仕方（マナー）を知る。

### (2) 見通しをもつ

自分ができる、または、できそうな話し合いへの参加について、イメージできる。例えば、これまでの学習（ゲーム）を通じて、動きのポイントや課題点をもとに、どのように話し合っていくかについて考える。

課題発見・解決のプロセス      課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

### (3) 自分で考える・共に学び合う

最終リーグ戦Ⅰに向けて、チームメイトの役割分担（ポジション等）、試してみたい作戦、課題点（弱点）の改善について、自分の考えを伝える。仲間の意見を聞く。チームの考えとしてまとめて、確認する。

### (4) 最終リーグ戦Ⅰ（ゲーム）

話し合ったことをゲームで試す。

課題発見・解決のプロセス      課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

### (5) 学習を振り返る

ゲームの中で話し合ったことができたかどうかを振り返り、自分がチームにどう関わったかを書き出す。

また、次回ゲームの修正点として自分の考えをまとめる。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≧ 見通しをもつ ≧ 自分で考える ≧ 共に学び合う ≧ 学習をまとめる ≧ 学習を振り返る ≧ 新たな課題を見つける



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



- ・ これまでの学習をもとに、動きのポイントや自分やチームの課題点を再度発見する姿。(A①)
- ・ 話し合う内容について個人で考察する姿。(A②)
- ・ 自分の考えをチームメイトに伝えたり、仲間の意見を聞いたりする姿。(B②)
- ・ ゲームを通じて話し合った作戦がどうであったかを振り返り、新たな課題点や試してみたいことを再構築している姿。(B③)



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



これまでの学習をもとに、動きのポイントや自分やチームの課題点を再度発見する姿 (A①)

これまでの学習で記録した振り返りシート等から、必要な情報を確認する。

例…【ボール操作】



シュート・パス・キープのボール操作で、自分が得意なもの、苦手なものを発見する





## 話し合う内容について個人で考察する姿

(A②)

これまでの学習を通じて、空間に走りこむなどの動きのうち、これからのゲームで実践したい動作を考え、この後の話し合いで仲間に伝えられるようにする。

例…【空間に走りこむ動き】



パスを受けるために、ゴール前の空いている場所に動くことが得意だから、ゲームでやってみたい!

# 自分の考えをチームメイトに伝えたり、仲間の意見を聞いたりする姿 (B②)



「Aさんは、シュートがうまいから、仲間がボールを持ったら、ゴール前に走ってみてよ。」

「私は、シュートが苦手だから、守備側のゴール前で相手をマークするようにしてみるね。」

ポイント

話し合いの約束や、話し合い活動への多様な関わり方について、具体例を示して提示します。



ゲームを通じて話し合った作戦がどうであったかを振り返り、新たな課題点や試してみたいことを再構築している姿 (B③)



守備者がいないところで、シュートできなかった…



次は、サイドからの攻撃を試してみたいなあ…

ポイント

本時の目標が、学習活動を通してどうであったかを書き出せる振り返りシートにする。

じっくり考えて、書き出すための時間を確保する。



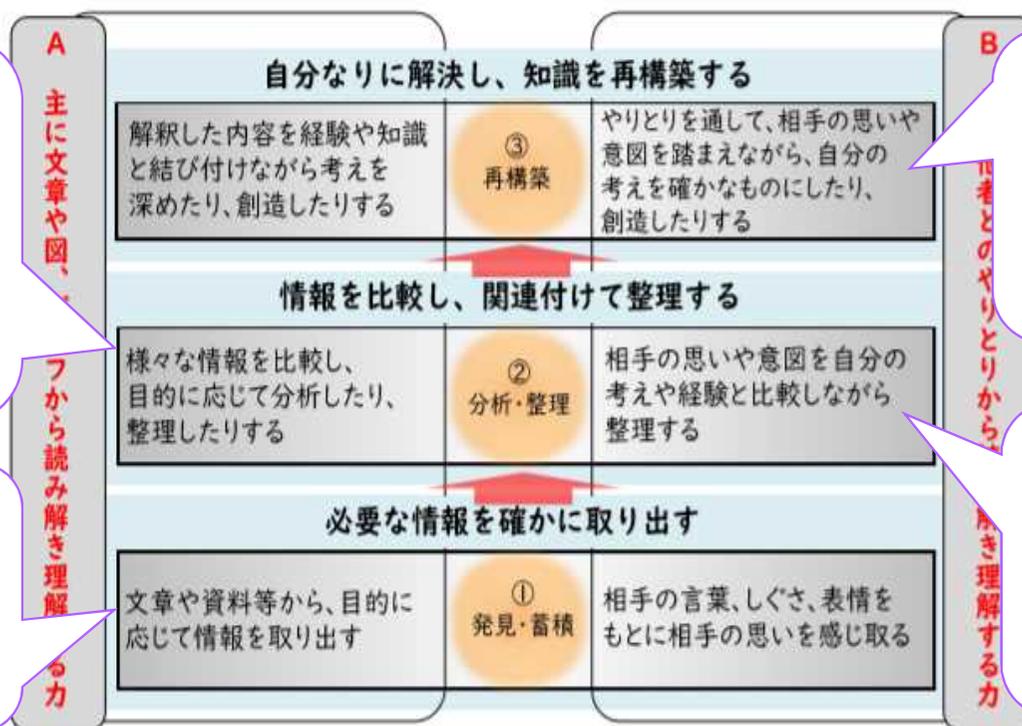
- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、  
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

【本時で身に付けたい資質・能力】

仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、チームへの関わり方を見付ける。

「ボール操作では、シュートより、パスやキープが得意なので、コートの中盤でボールをつなぐ役割をやりたいなあ。」

「得意なことや苦手なことは何だったかな。」  
「仲間からのアドバイスを思い出そう。」



守備者がいないところで、シュートできなかったから、次は、サイドからの攻撃を試してみたいなあ…

「Aさんは、シュートがうまいから、仲間がボールを持ったら、ゴール前に走ってみてよ。」

目的意識